

みずほCustomer Desk Report 2021/01/18号(As of 2021/01/15)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	103.84
TKY 9:00AM	103.85	1.2152	126.14	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	103.91	1.2161	126.18	1.3688	0.7776
SYD-NY Low	103.62	1.2075	125.41	1.3696	0.7788
NY 5:00 PM	103.88	1.2075	125.43	1.3572	0.7682
				1.3588	0.7704
NY DOW	30,814.26	▲ 177.26	日本2年債	-0.130	0.00bp
NASDAQ	12,998.50	▲ 114.14	日本10年債	0.030	0.00bp
S&P	3,768.25	▲ 27.29	米国2年債	0.134	▲1.00bp
日経平均	28,519.18	▲ 179.08	米国5年債	0.451	▲3.18bp
TOPIX	1,856.61	▲ 16.67	米国10年債	1.086	▲4.23bp
シコ日経先物	28,350.00	▲ 525.00	独10年債	-0.5435	1.15bp
ロンドンFT	6,735.71	▲ 66.25	英10年債	0.2850	▲0.50bp
DAX	13,787.73	▲ 200.97	豪10年債	1.0560	▲0.80bp
ハンセン指数	28,573.86	77.00	USDJPY 1M Vol	5.70	▲0.05%
上海総合	3,566.38	0.47	USDJPY 3M Vol	6.13	▲0.03%
NY金	1,829.90	▲ 21.50	USDJPY 6M Vol	6.43	▲0.01%
WTI	52.36	▲ 1.21	USDJPY 1M 25RR	-0.45	Yen Call Over
CRB指数	175.25	▲ 1.52	EURJPY 3M Vol	6.33	0.12%
ドルインデックス	90.77	0.53	EURJPY 6M Vol	6.58	0.03%

東京	東京時間のドル円は103.85レベルでオープン。バイデン次期大統領から景気対策が1.9兆ドルになることが発表されたが、事前に報道されていた規模と一致し、ドル円の反応は限定的。また、パウエルFRB議長の発言において変わらぬ金融緩和スタンスを確認したことで、材料出尽くし感が漂う中、ドル円は方向感に乏しい内容。結局103.77レベルにて海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、103.77レベルでオープン。材料不足で狭いレンジで売り買いが交錯し、103.72レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	前日バイデン次期大統領から景気対策が1.9兆ドルになることが発表されたが、事前に報道されていた規模と一致し、ドル円の反応は限定的となり、その後はドル買いが優勢となる一方、リアルマネーがユーロ円を売っているとの話もあり、ドル円は値動きを挟まれ、103.62～85での狭いレンジでの動きが続き、103.72レベルでNYオープン。朝方は1月NY連銀製造業景気指数が予想を下回り、同時に発表された米12月小売売上高も予想を下回り、前回分も下方修正され、これで3か月連続のマイナス成長となったことが嫌気され103.64まで下落する。その後は米金利が落ち着く一方、ドル買いが優勢となり、10時に発表の1月ミシガン大学消費者信頼感指数(速報値)のヘッドラインが予想を下回ったが、1年後の期待インフレが3%まで上昇し、5～10年の期待インフレも前回の2.5%から2.7%へ上昇したこともあり、103.89まで戻す。午後調整と思われるドル買いが優勢となり、103.91まで戻し103.88レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でドル買いが優勢となったことから上値を切り下げ、1.2122レベルでNYオープン。朝方はやや戻す局面もあったものの、ドル買いが継続したことから上値を重くし1.2082まで下落する。午後調整と思われるユーロ売りにじり安で推移し1.2075レベルまで下落し、そのまま1か月ぶりの安値でクロスした。

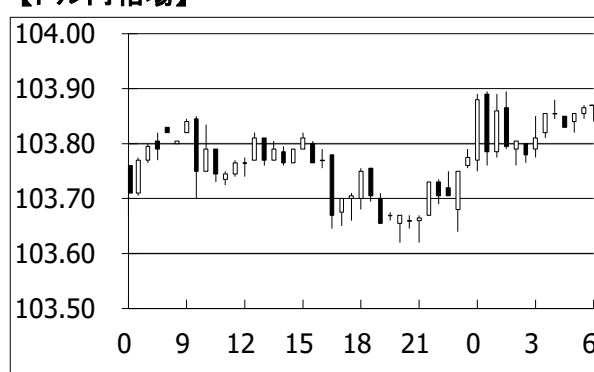
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月15日	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	11月 -0.1%/-4.7%	0.5%/-4.2%
	16:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	11月 0.7%/-3.8%	1%/-4.8%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	12月 0.3%/0.8%	0.4%/0.8%
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	1月 3.5	6
	22:30	米 小売売上高(前月比)	12月 -0.7%	0.0%
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	12月 1.6%	0.5%
1月16日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	1月 79.2	79.5

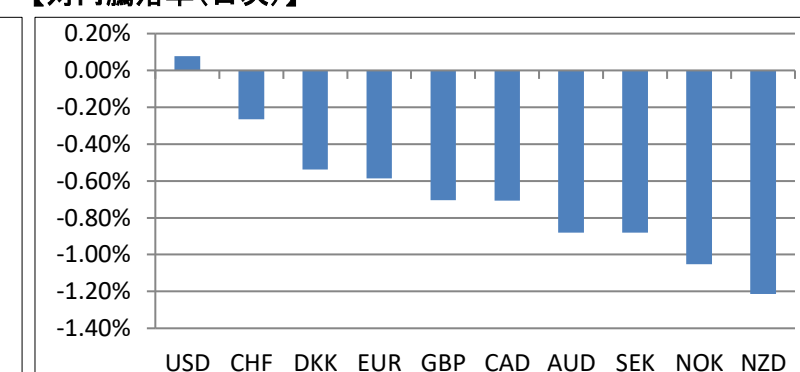
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月18日	11:00	中 GDP(前年比)	4Q 6.2%	4.9%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	12月 6.9%	7.0%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	12月 5.5%	5.0%
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	11月 -	0%/-3.4%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.50-104.30	1.1900-1.2100	125.00-126.00

【マーケット・インプレッション】

金曜日のドル円は新型コロナウイルスのワクチン普及の遅れや各地でのロックダウン、予想比弱い小売売上高の結果に103.64円まで下落するも、その後は堅調地合いを続ける米10年債や期待インフレの上昇に103円台後半まで上昇した。本日は米国市場が休日ということもあり値動きは限定的となるだろう。尚、イエレン次期財務長官はドル安を思考しないとの報道もある中、明日の上院指名公聴会でのコメントには注視したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:ローゼンタール・小林 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	甲斐	牛島	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア
山口	小野崎	玉井	原田	大庭	上遠野	松本	逸見	大谷	小林
ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
6	14